



ペーパークラフト
マエリベリー・ハーン
説明書

○ 作製に必要なもの、あると便利なもの



はさみ: 普通のはさみと小さい工作用のものがあると便利。

ピンセット: 先にギザギザがなく、まっすぐなもの。

のり: スティックのりより液体のりの方が接着力が強くていいです。

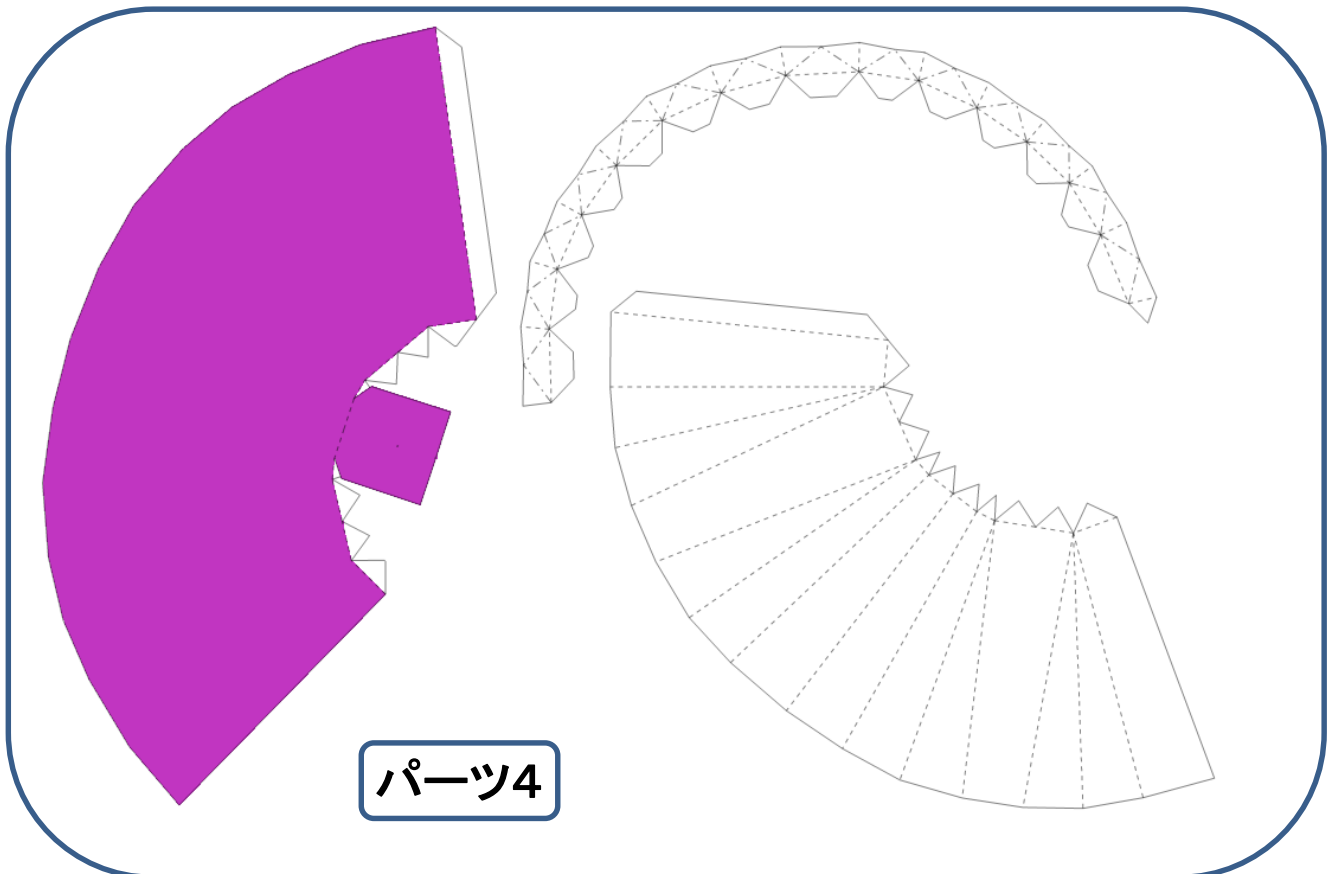
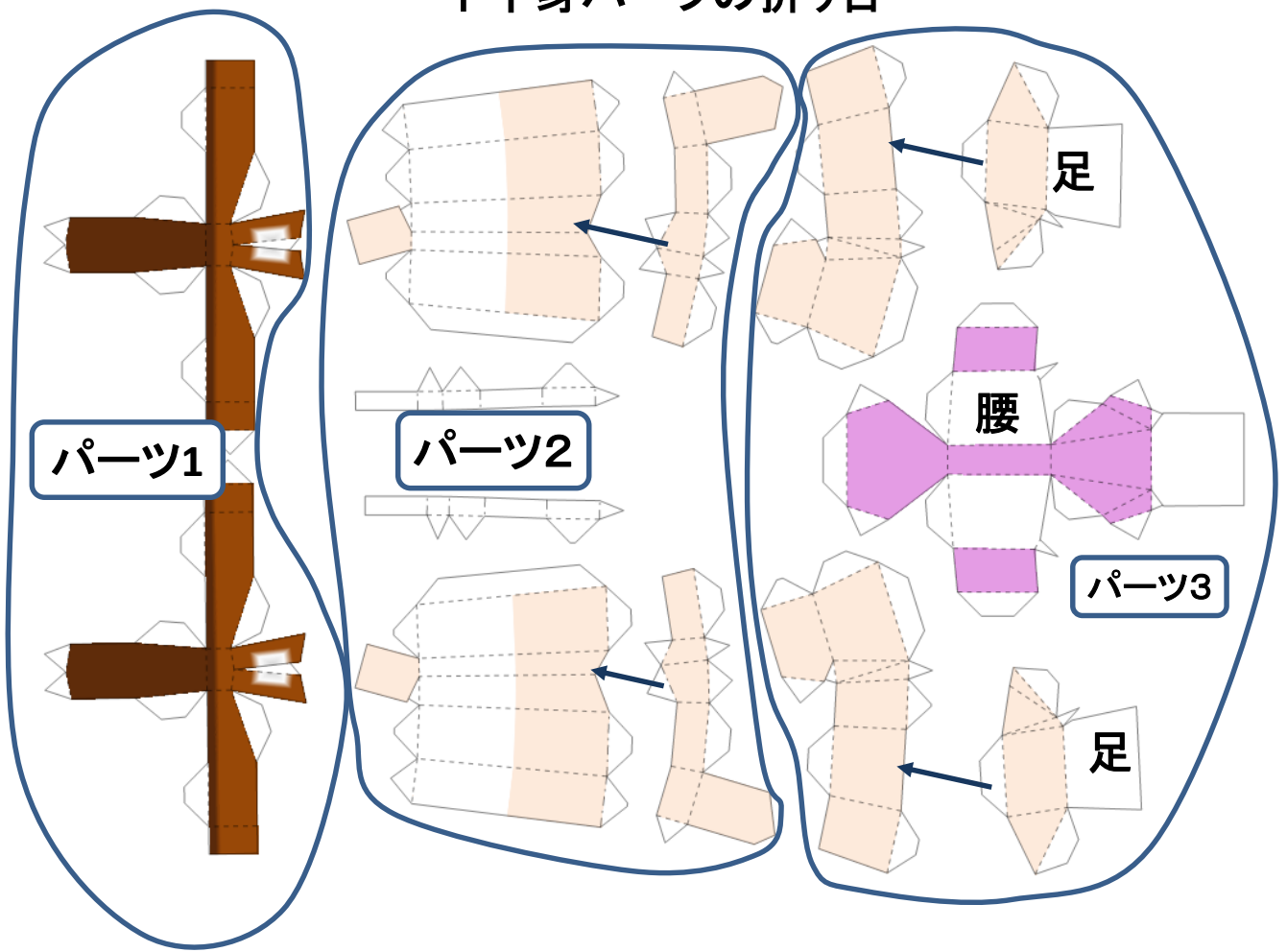
おもり: 釣具のおもりで1g弱のものです。自立させたい場合はおもりの取り付けを推奨します。スカートの前部の裏に何か重しを貼るだけでも違います。ない場合はボール紙等の台紙に固定してください。

カッター: 一般的なもの はさみより使いやすいという方もいます

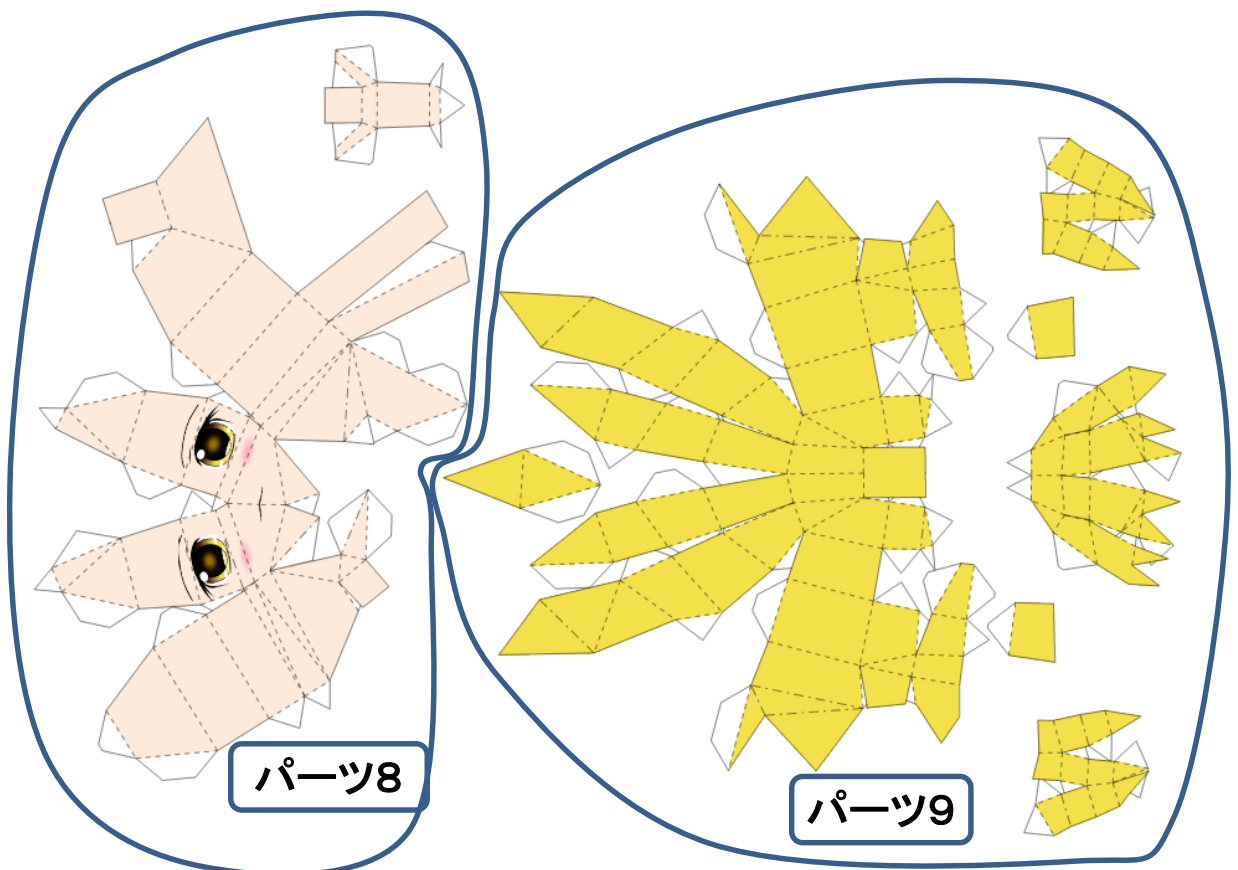
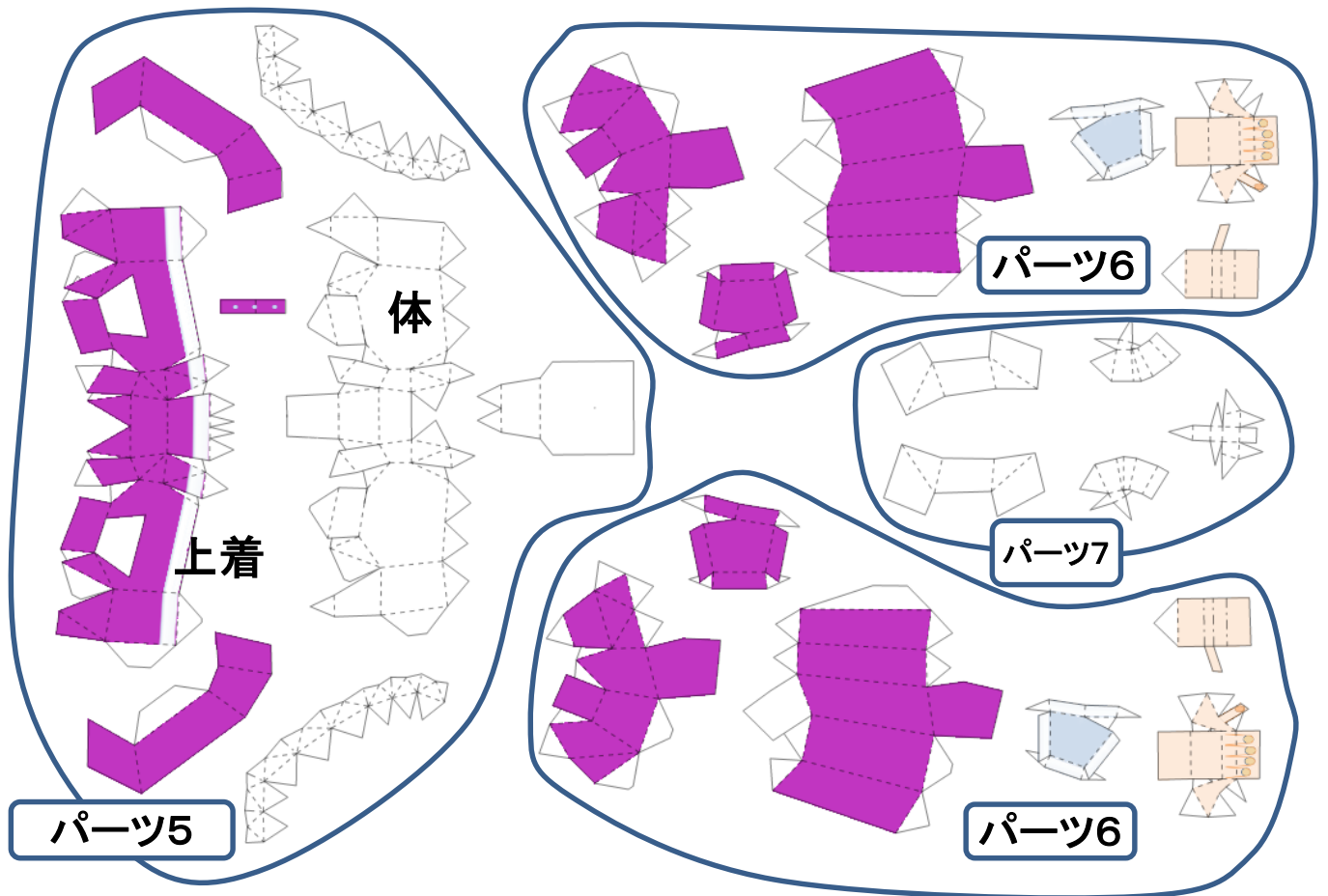
ペンチ: おもりを潰す時に便利

針: のりのノズルの詰まりを直したり、指の届かない場所の接着に

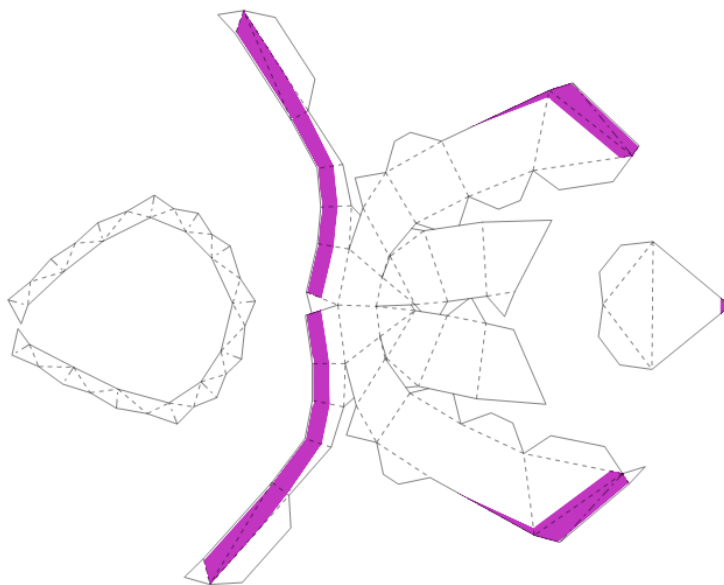
下半身パーツの折り目



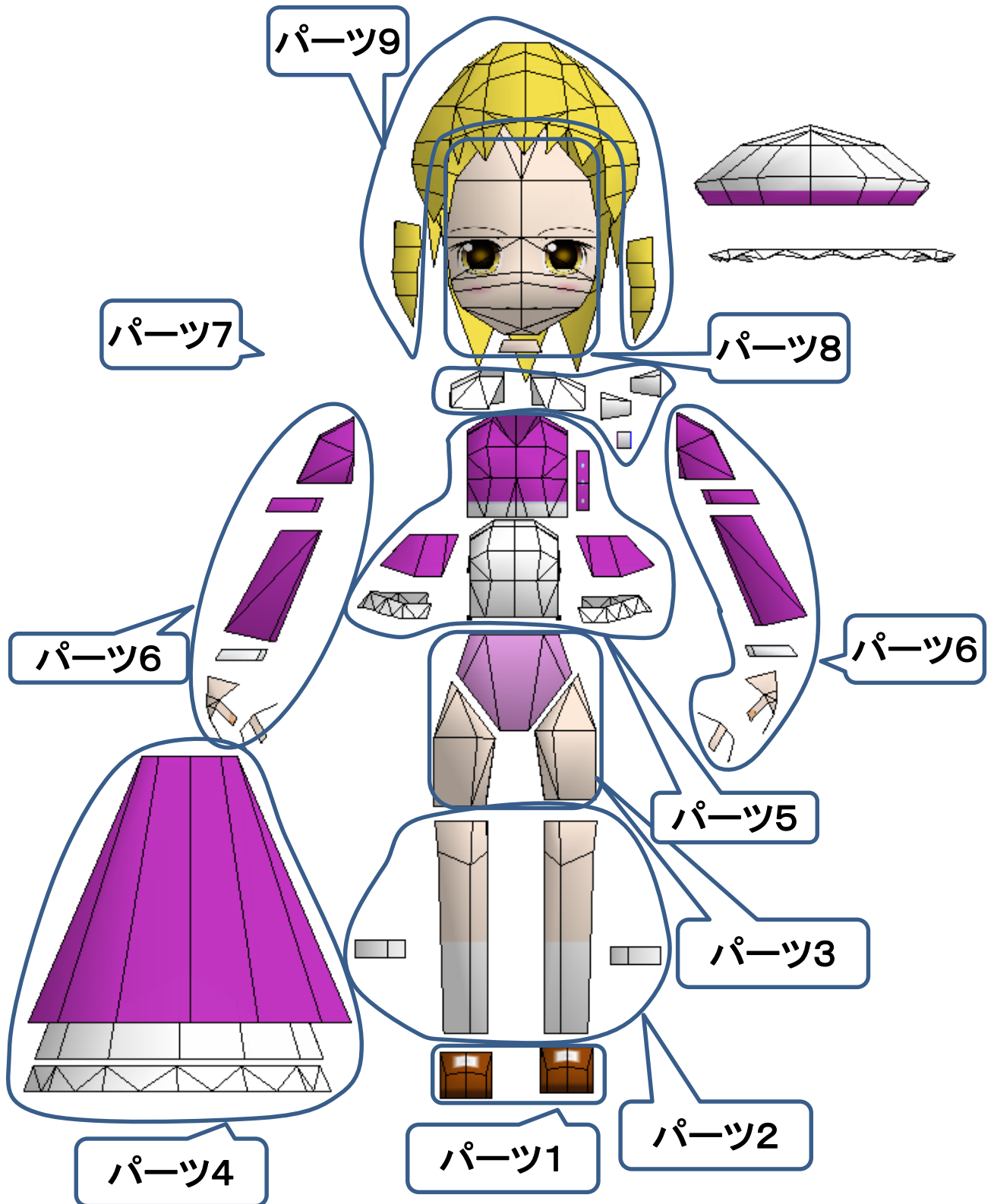
上半身と頭部パーツの折り目



帽子の折り目

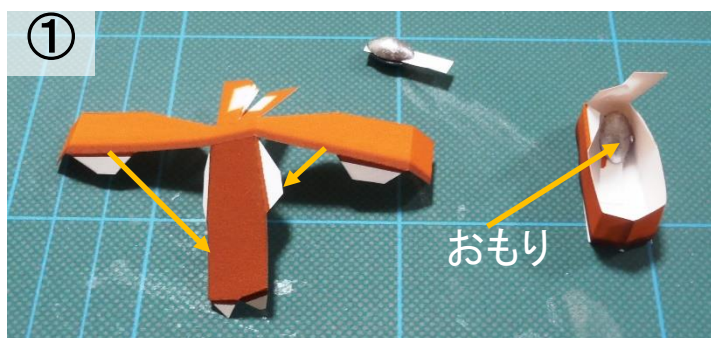


各パーツの構成

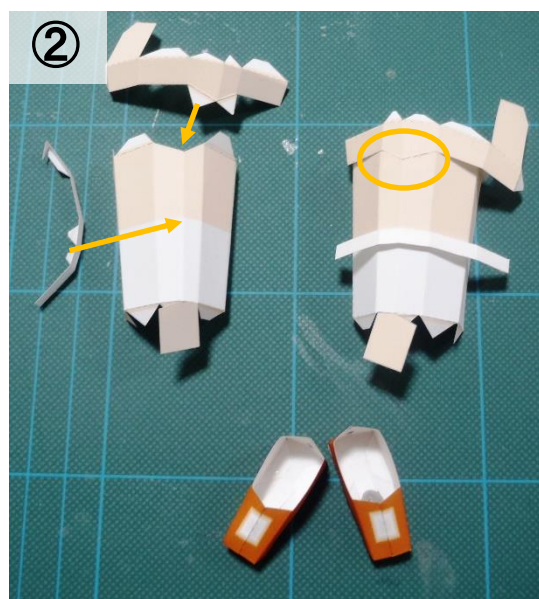


作成の手順

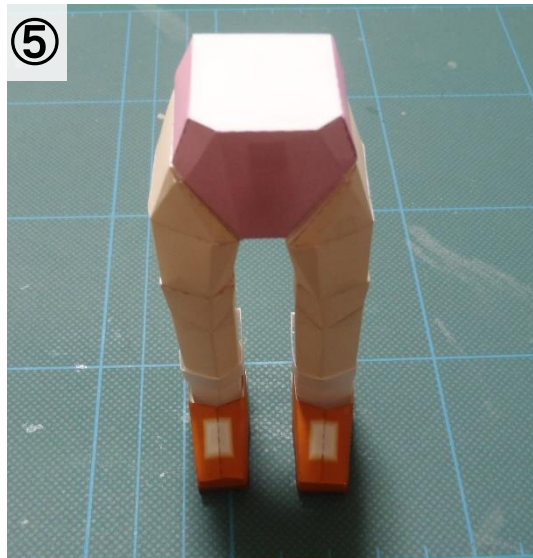
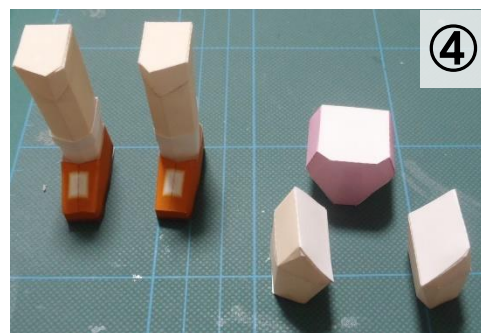
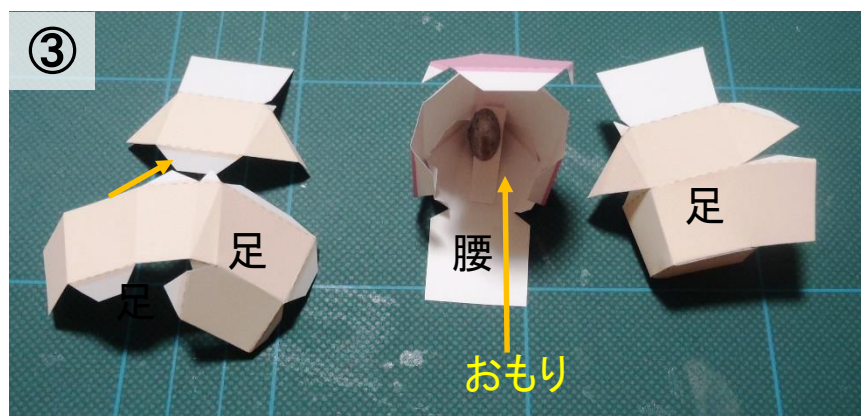
まず足から作っていきます。のりしろは全体に大きめの設定なので、接着時に他と干渉する場合があります。状況に応じて切って調整してください。また、写真は試作品のものを使用しているため、展開図と若干違う場合がありますが手順は同じです。



パーツ1を切り抜いたら折り目を付けて接着していきます。おもりは紙の切れ端をはさんで長い方にのりをつけ、足先に入れて固定します。



次にパーツ2を切り抜きます。のり代が逆になっている2図黄丸のひざ部分から先に接着し、残りを巻くように組んでいきます。靴下の折り返しはのりしろを内側にして、上端が白い部分に合うように取り付けます。

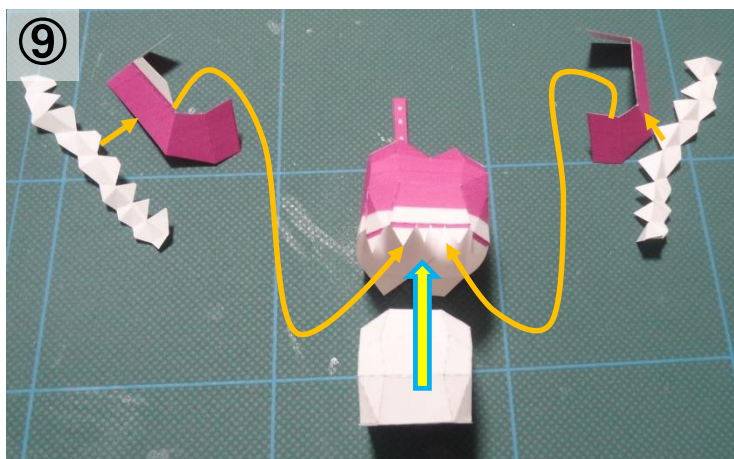
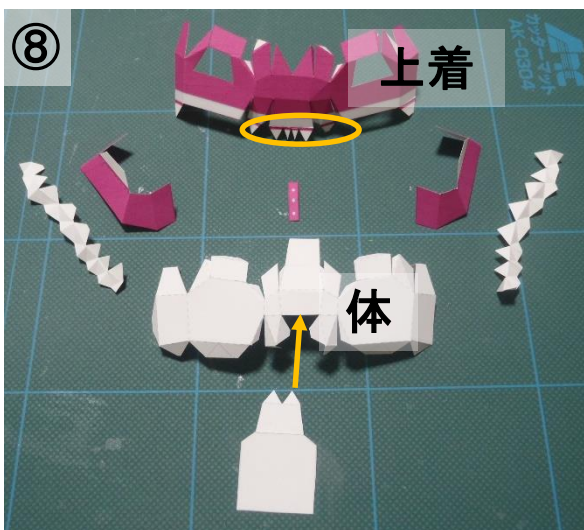


続いてパーツ3を切り抜きます。腰部にもおもりを用意します。先に腰を組み、3図のように前側におもりを取り付けます。足は箱状にします。4図のようにそろったら全て合わせて5図のようになります。

次にスカート、パーツ4を切り出します。



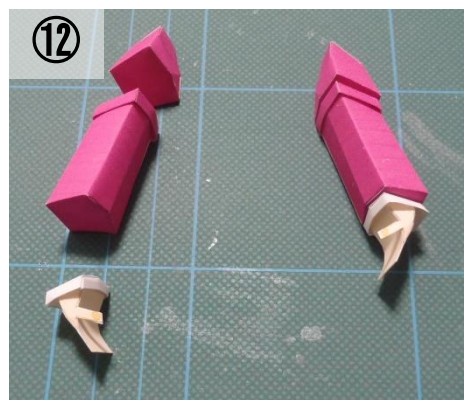
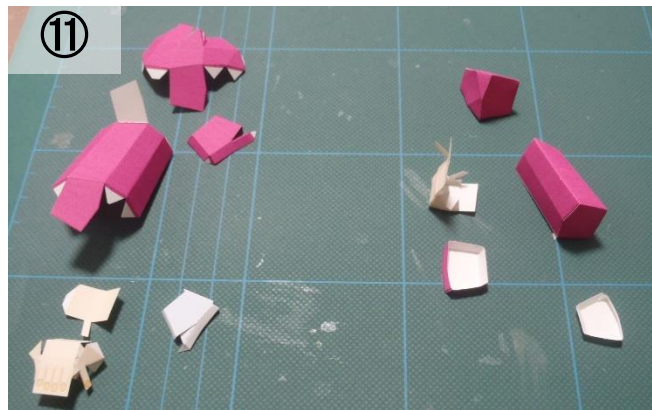
スカートは白い方が内側になります。フリルは白い方に取り付けます。
紫の方を7図のようにかぶせて下半身が完成です。



パーツ5、上半身を組みます。まず体を組んで箱状にします。続いて上着を組みますが、8図黄○の部分、上着の前は組み上がった体を入れてから貼ります。先に貼ってしまうと体が入らなくなる時があるので注意してください。

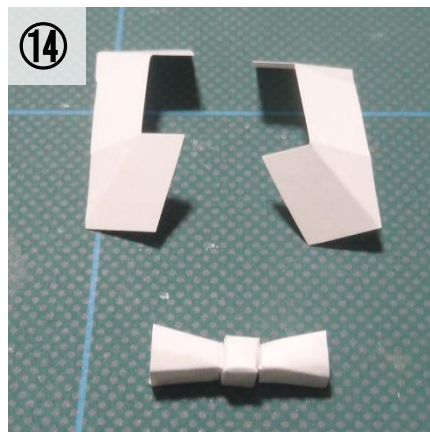
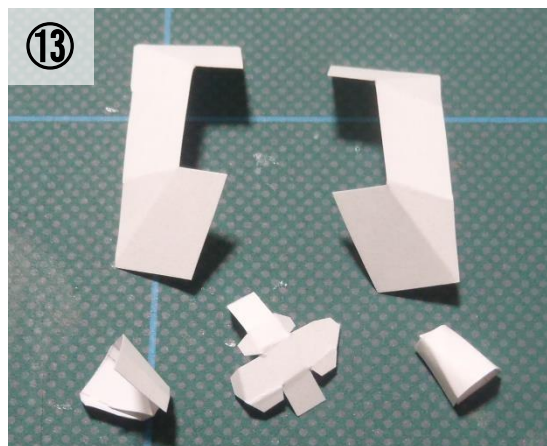
上着の裾はのり代が逆の横から貼っていきます。

全部合わせると10図のようになります。

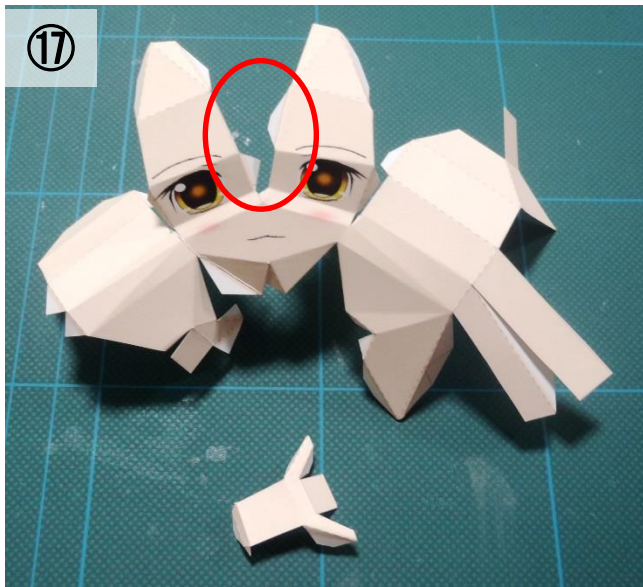


パーツ6の腕を組みます。各パーツを個々に箱状に組んで12図のように合わせます。

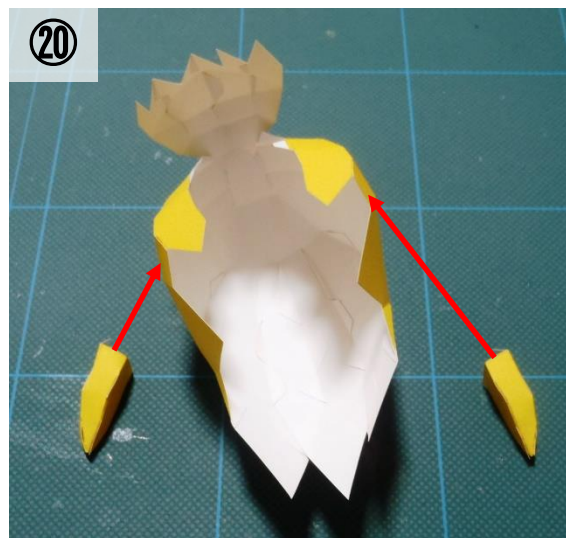
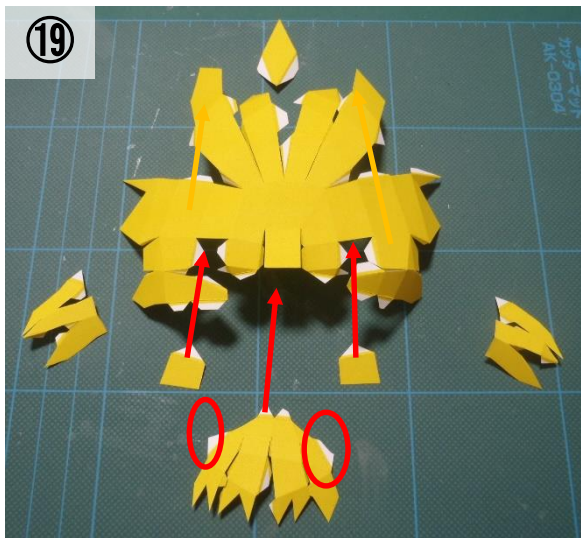
次にパーツ7、えりとリボンです。



腕、えりとリボンを15、16図のように本体に取り付けます。

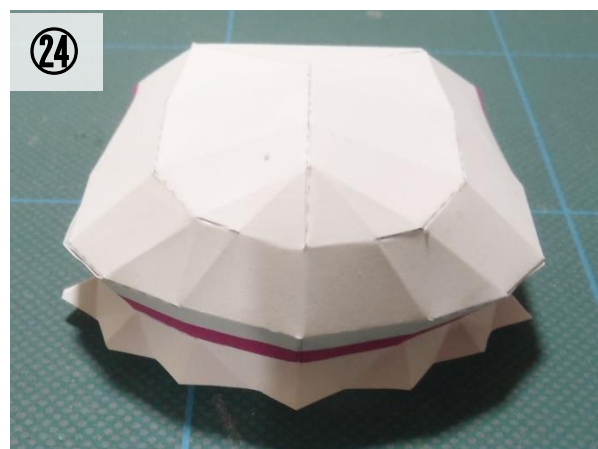
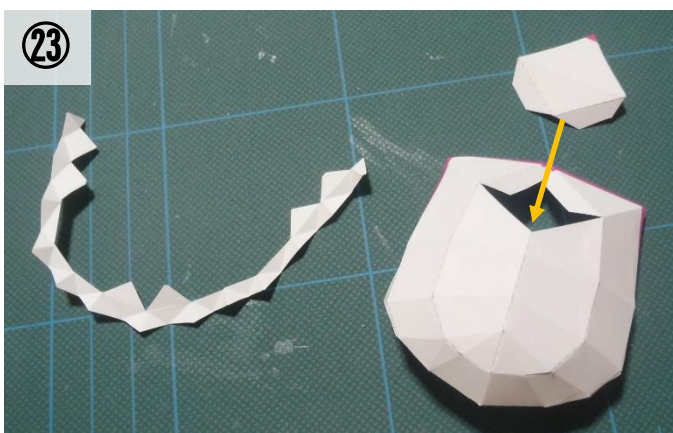
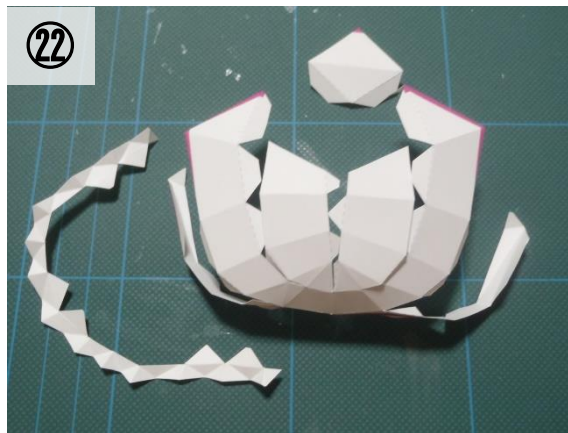


パーツ 8、首と顔です。顔は赤○の真ん中を先に貼り、その後残りを組むときれいに決まります。首は箱状にして 18 図のように顔に取り付けます。首は正面の広い方が前になります。



パーツ 9、髪です。髪の毛の各パーツは別々に組んで最後に合わせます。できたら頭と合わせて 21 図のように本体に取り付けます。

前髪赤○ののり代は折り目を付ける時の目印なので本体に取り付ける時は切ります。



最後は帽子です。先に一番大きい本体を組み、後ろ側とフリルを取り付けます。



帽子を本体に被せて完成です。

- ・ あとがき

ここまで作っていただきありがとうございました。けっこう大変だったかと思います。お疲れ様でした。

無事蓮メリが完成しました。イベント版はこれから考えます。おそらく座ったモデルになる予定です。

- ・ 作製物の公開等について

作製物をご自身のホームページ等で公開されるのは、出典を明記していただければ自由です。事後でかまいませんのでご連絡いただければ嬉しいです。有償頒布はご遠慮下さい。

原作

上海アリス幻楽団様
東方Project

このペーパークラフトは東方Projectの二次創作です。